

北部普及だより

おいしい米粉パンはいかが？ ～「見山の郷」が百貨店で米粉パン販売～

茨木市北部の都市と農村との交流施設「de愛・ほっこり見山の郷（以下、見山の郷）」が、阪神百貨店で開催された食パンをテーマとした「うめいちマルシェ（5月25～30日）」に出店しました。

このイベントは、地下1階から7階に設けられたイベントステージごとに阪神地区の有名ベーカリーが出店するもので、見山の郷は5階のコーナーで、8種類*の米粉パンをはじめ、地元産の大阪エコ農産物認証米や加工品（みそ、野菜みそ、甘酒、みそドレッシング等）を販売しました。

参加のきっかけは担当バイヤーから「食パンを食べ歩いた中で、見山の郷の米粉パンがおいしかったので、出店してほしい」と依頼



▲連日、売り切れの米粉パン



▲足を止める来訪者

●de愛・ほっこり見山の郷

休業日 : 毎週火曜日
 営業時間 : 9時～17時 (3～10月)
 9時～16時 (11～2月)
 ※7月～10月の土日祝は8時～17時
 駐車場 : 有
 電話 : 072-649-3328

を受けてのことでした。

大手百貨店での出店は初めてであり、農の普及課では、米加工品の表示や出店コーナーのレイアウトなどの助言、マルシェ向けの新商品の企画・生産を支援しました。

マルシェ期間中は、足を止める客が絶えず、担当した米粉パンチームはうれしい悲鳴をあげていました。「米の味がしておいしいパン」と好評で、連日午後3時には売り切れ、米粉パンの原材料である米の売り上げもよく、また購入者は大阪エコ農産物へも関心を示していました。

農の普及課では、今後とも新たな特産品の開発、PR活動等を積極的に支援していきます。

*食パン、うずまきパン（チョコ、ココア、抹茶）、ミニ食パン（ココア、抹茶）、こまつなパン、甘酒パン

生産技術**夏を迎えての安全対策のアレコレ。でも、非常に重要です。**

前回の普及だよりでは農業機械の安全作業や農薬の適正使用など、農業に関連する安全・安心についての記事を掲載しました。農業にはその他にも安全・安心のために行うべきことがたくさんあります。

【忘れていませんか？電気柵】

昨年、静岡県で川岸に設置した鳥獣の被害防止用の電気柵で感電し、2人が亡くなる事故が発生しました。

夏休みには、山歩きや川遊びにくる子どもや里帰りの人など、「電気柵」に対する意識、知識の少ない方が訪れる機会が増えます。

電気柵で不慮の事故が起こらないように、注意喚起の看板を目立つ位置に、複数取り付けましょう。看板は目立つように設置してこそ役に立ちます。

**【気をつけよう！熱中症】**

農作業中の熱中症での死亡事故は、この10年間に全国で172件発生しており、特に70代から80代の方に集中しています。

高齢者の方は、日常生活の中で徐々に熱中症が進行するケースもあり、気づかれにくく、発症後も回復しにくいようです。とにかく無理をせず、こまめな水分補給、また、周囲の方も協力して声かけを行う等、みんなで注意しましょう。

【危険！熊にご注意】

全国で「熊」の被害、目撃情報が多数発生しています。北摂地域でも目撃情報があります。「熊」への注意も必要です。

がんばる農家女性**女性目線で直売所に参加「吉田正子さん」**

JAたかつき農産物直売所「農風館野見町店」で、家族と一緒に毎日、出荷されている吉田正子さんを紹介します。

吉田さんは主に袋詰め等の調製作業、直売所への出荷を担当されています。袋詰めや陳列には品種の紹介、おすすめの方法などお客さんに手にとってもらいやすいように女性目線で手作りのラベルを付けるなどの気配りをされています。また直売所への出荷の際には、直売所内で先輩生産者と栽培状況等について情報交換し、交流を深めています。

今後は、「生産についても自立できるよう先輩生産者に教わりながら、努力していきたい」と語っておられました。今後も吉田さんの一層のご活躍を期待しています。

●JAたかつき「農風館野見町店」

休業日 : 毎週火曜日
営業時間 : 10時～17時
駐車場 : 有
電話 : 072-676-3606



▲直売所の先輩生産者の皆さんと（左奥が吉田正子さん）